



『海士町の福祉人材確保』

外から人材が入ってくることの効果



岡 勇樹

NPO法人Ubdobe 代表理事

訪問介護員 / 障害児者移動支援従事者

高齢者、障害者分野で現場職員として働きつつNPOを設立。医療福祉情報を若者に届け、現場での課題や展望を伝えるための活動を10年以上に渡って全国で展開しております。

DJ / EVENT ORGANIZER

テクノやエレクトロニカなどを中心としたDJとしても活動しつつ、19歳から20年以上に渡り音楽やアートのイベントを主催している。



片桐 一彦

海士町 社会福祉協議会 事務局長

教育の人

東京生まれ、教育者を目指し大学へ進学。在学中に阪神淡路大震災が発生し人生観が変わる。学校教育の道から、全国のフリースクールで不登校児の支援を行う。

福祉の人

平成9年に海士町に移住し都会地にはない価値と出会う。社会福祉協議会の事務局長として地域福祉の視点で島の存続とだれもが「生き生きと死ねる島」を目指している。





海士町の現状と課題

01 人口

過去6,000人いた人口も現在では2200人程度。高校の魅力化、産業振興、Iターン施策などで減少は緩やかになったが、止まっていない。

02 入院、入所施設

入院施設が無く、入所施設も介護人材不足で、縮小している。島内に子どもがいない高齢者が多く、家族介護力が低下している。

03 福祉人材

人口2200人の島で、医療、福祉の職員は120人を超える。専門職を確保、育成しサービスを継続するのが困難な状況。

海士町の介護予防に関する取り組みと工夫点



野郎会

月に1回閉じこもっている爺さんたちを公民館に引っ張り出して、麻雀しながら酒を飲んでいるサロン。その会を楽しみに日々暮らしている。活動時が12時間を超えることも。



福祉×（ ）ゼミ

生涯現役の暮らしで介護予防を行うために、福祉の専門職が産産を学ぶ。福祉×（ ）ゼミは中に何でも入る。「あのお婆さん畑に行くと元気になるんだよね」と言われて始まった。



釣りとワカメの名人

島の高齢者は子どもや都会地の人から見ると、普通に暮らしているだけで何かの名人。高齢者の暮らしに学生を掛け合わせると、相乗効果が生まれる。介護予防の視点で成長段階に合わせた福祉学習を展開している。

Ubdobeが 考える 介護予防

01 欲求優先

何をしたいか、何が欲しいかを考える。千差万別の楽しみを企画し、構築することが介護予防。

02 ファシリ

どんな企画も会議も打ち合わせもファシリテーションが重要であり、介護予防も同様。問いと促しが大切。

03 全員主体

住民主体という人任せな言葉ではなく、自分自身も住民であるわけなので、わざわざ区別する必要はない。

04 ヨソモノ

地域外からきたワカモノ、バカモノ、ヨソモノが持つ風と地元の土を混ぜ合わせて風土を創る。

05 人財循環

関係人口もいいですが循環人口だと尚良い。ファンがファンを呼ぶサステナブルな仕組みを構築したい。

LOVE AMA PROJECT (Ubdobe×海士町) の取り組み



AMA OYSTER CRUISE



AMA DETOX TOUR



じょんじょん祭り

01

AMA OYSTER CRUISE

LOCATION

東京湾・船上

ATTENDANTS

160名以上

まずは介護福祉業界に「海士町」の存在を届けるべく、介護や福祉関連の仕事に従事する専門職を無料で招待する船上パーティを開催。当日は海士町からのゲストだけでなく、DJやバンドなども招き盛大に開催。



02

AMA DETOX TOUR

LOCATION

島根県・海士町

ATTENDANTS

16名

地域福祉や僻地医療に興味のある
介護福祉士や看護師向けに、二泊
三日のツアーを展開し、観光と職
場体験と地元の方々との交流会を
実施。このツアー参加者から4名の
移住者を輩出。



じょんじょん祭り

移住した介護福祉士、地元の専門職や高校生、施設利用者などが協力して一つの祭りを開催。島内の全施設から複数の参加者が集った。

03





介護予防は未来づくり

介護予防は高齢者から始めたら遅い。子どもたちから福祉に携わり、福祉が身近になるだけ介護予防になる。子どもたち×高齢者はどちらの未来も明るく楽しい。

医療福祉従事者専用シェアハウス&ゲストハウス

チェダッテは海士町の方言で「みんなで」という意味です。正式名は「海士町福祉従事者雇用促進拠点施設」と呼ばれ、名家の古民家を改修し平成29年5月より運営を開始しました。シェアハウス4室と簡易宿所として機能しており、外には広い庭があったりして地域の人と畑をすることも可能です。エアコンやインターネット環境は整っていますし、駐車場は4台程度停めることが可能です。



外から福祉人材が 入り続ける仕組み



福祉留学

福祉という
パスポートを
持って、
日本中を
旅しよう。



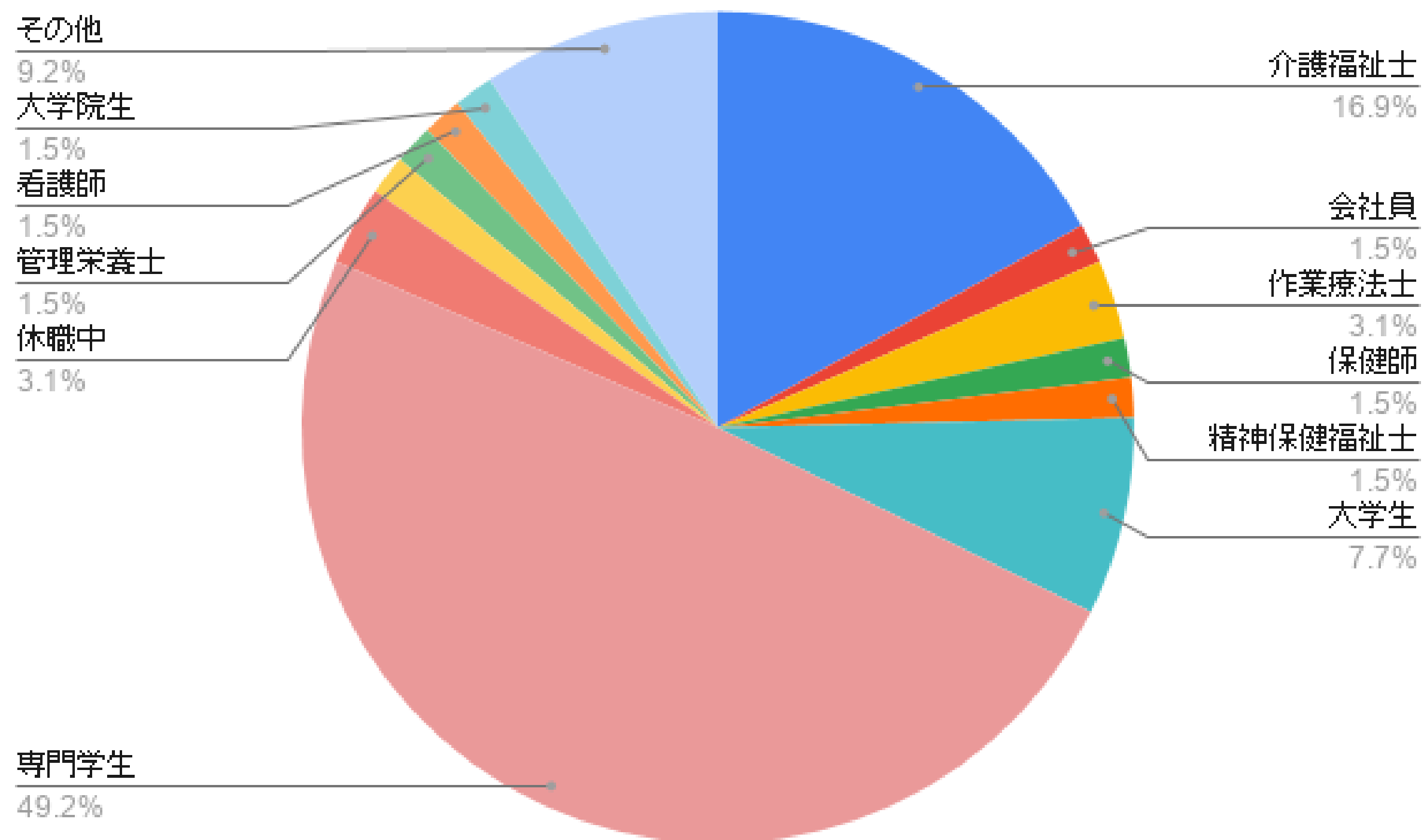
福祉留学 連携施設



全国24か所の法人・事業所

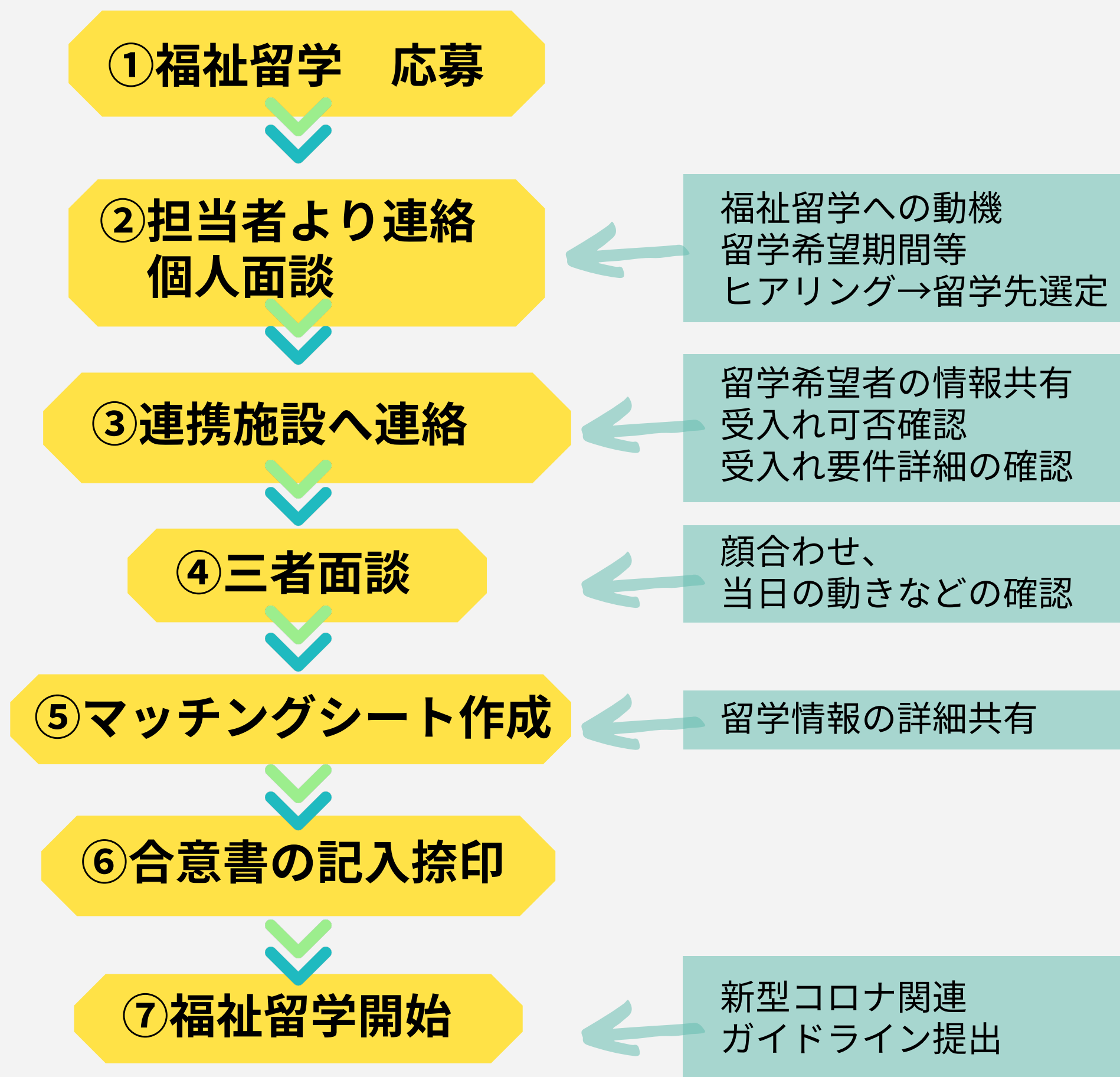
- ・秋田県能代市
- ・宮城県仙台市
- ・岩手県八幡平市
- ・長野県軽井沢町
- ・福井県福井市
- ・京都府綾部
- ・広島県尾道市
- ・徳島県三好市
- ・島根県海士町
- ・長崎県佐世保市
- ・長崎県五島市
- ・佐賀県嬉野市
- ・沖縄県読谷村
- ・沖縄県那覇市

※2021年1月現在



福祉留学 — 留学生の 属性

現在、福祉留学の希望者は100名以上！



福祉留学

連携施設×福祉留学生 マッチングフロー

UBDOBE × AMACHO



Contact details



福祉留学

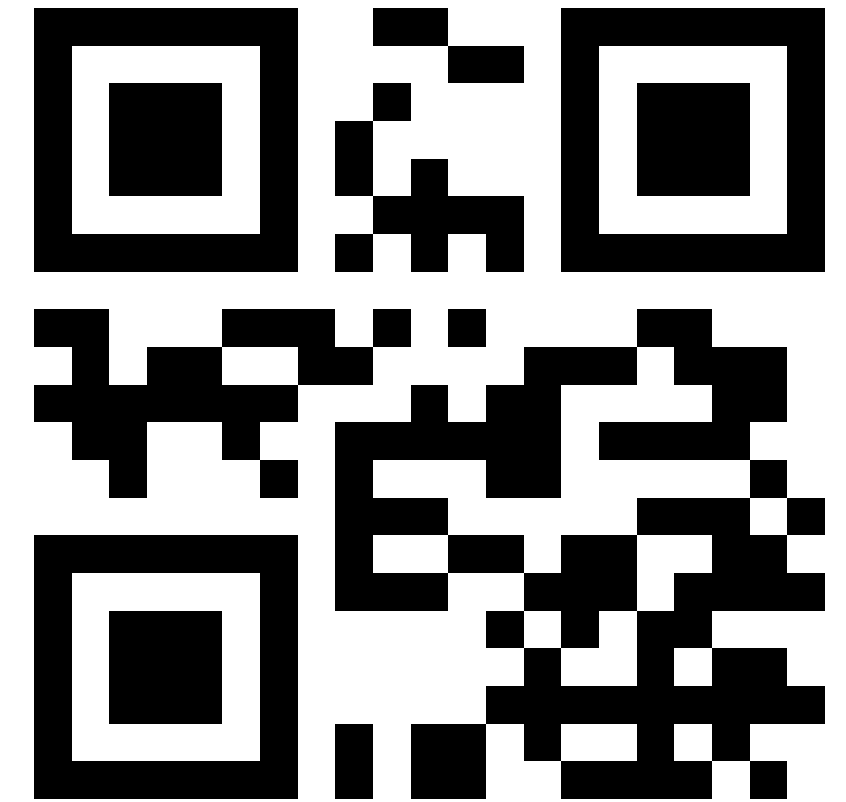


WEBSITE

<http://ubdobe.jp>

E-MAIL

info@ubdobe.jp



LOVE AMA PROJECT